



「やすらぎ文庫」だより

No 8 号

平成 27 年 2 月

図書委員会で決定しました !(^ ^)!

蔵書が増えましたので、かねてより希望がありました「外来患者さまへの図書の貸出」を 2 月より始めました。外来患者さま・ご家族の方は、院内でのご利用となりますが、1 回 1 冊、当日返却でお願いします。診察券番号が必要ですので、担当者に提示し、申込書の記入をしていただいております。書かれた個人情報情報は返却時にお返しします。院内の移動に便利な本を入れる手提げ袋を、ボランティアの方が作って下さいましたのでご利用下さい。入院患者さま・ご家族への貸出冊数も 2 冊に変更しました。

～よく読まれている図書を紹介します～ 1 月

「ひざ痛を治す」別冊 NHK きょうの健康 2013 年

運動で膝の痛みを楽にする？膝関節周囲の組織が硬くなると動きが悪くなり、動かさなくなりますので悪循環を断ち切り、自分に合う運動療法を見つけることだそうです。

「全部見える呼吸器疾患」 2013 年

専門書ですが、豊富な写真や図解で分かりやすく書かれています。患者さまからの相談時、補足説明をするときに利用しました。

「何時だって心は生きている」 2014 年

認知症は、お年寄りが一番なりたくないと思っている病気の一つ。認知症になった「人」について正しく理解をし、支援の大切さを学ぶこと。子どもたちが豊かな人間観を育む機会を作るために・・・一緒に読んでみませんか？

「病気にならない 15 の食習慣」 2011 年

楽しく生きる長寿の知恵とは、なんでしょう～次世代に遺すべきものは、長い人生から得た生活の知恵、そして良い食習慣ではないか・・・待ち時間に一気に読めます。

～絵本部門～ 1 歳から幼児の絵本が好きな子供たちが来室します

1. インフルエンザのフルくん
(男の子に人気！)
2. せんろはつづく
(2～3 歳の子が大好きですね)
3. いっしょにおやすみ
(オルゴールの音色がとてもやさしい)